

# 千葉県中学生総合体育大会における 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

## 大会参加募集時の対応

- ① 事前に HP にトーナメント表と進行表を掲載し、集合時間が集中しないようにする。
- ② 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる。
  - ・体調不良の場合（発熱・咳・咽頭痛の症状がある場合）
  - ・同居家族や身近な知人に感染の疑いがある場合
  - ・過去 14 日以内に政府からの入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ マスクを持参すること。（参加受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用すること）
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施すること。
- ⑤ 他の参加者スタッフ等との距離（できるだけ 2 m 以上）を確保すること。（障がい者の誘導や介助を行う場合を除く）
- ⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の支持に従うこと。
- ⑦ 大会後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無について報告すること。

## 主催者としての準備・対応

### （1）受付時の留意事項

- ① 庭球場**左右の門**に手指消毒剤を設置する。
- ② 発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は入場しないように呼び掛ける。（状況によっては、発熱者を体温計などで測定し入場を制限することも考えられる）
- ③ 受付、進行席など、人と人が対面する場所は、パーテーションで遮蔽する。
- ④ 参加者が距離をおいて並べるよう目印の設置等を行う。
- ⑤ 受付を行うスタッフは必ずマスクを着用する。

### （2）手洗い場所

- ① 手洗い場には石鹸（ポンプ式が望ましい）を用意する。
- ② 「手洗いは 30 秒以上」等の掲示をする。
- ③ トイレ内の複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、推薦トイレのレバー等）をこまめに消毒する。

### （3）更衣室、休憩、待機スペース

- ① 広さにゆとりを持たせ、他の参加者と密になることを避ける。(障がい者の介助を行う場合を除く)
  - ② ゆとりを持たせることが難しい場合は、一度に入室する参加者の数を制限する等の措置を講じる。
  - ③ 室内又はスペース内で複数の参加者が触れると考えられる場所(ドアノブ、ロッカーの取手、ベンチ等)については、こまめに消毒する。
  - ④ 換気扇を常に回し、換気用の小窓を開ける等で換気に配慮する。
- (4) ゴミの廃棄
- ゴミは、会場には捨てない。鼻水・唾液などが付いたゴミも発生する恐れがあるので、各自でゴミを持ち帰る。
- (5) 観客の入場制限及び管理
- ① 各学校の応援生徒を連れてこない。
  - ② 保護者の庭球場敷地内への入場を禁止する。
- (6) 大会役員
- ① 以下の事項に該当する場合は自主的に参加・入場を見合わせる。
    - ・体調不良の場合(発熱・咳・咽頭痛の症状がある場合)
    - ・同居家族や身近な知人に感染の疑いがある場合
    - ・過去14日以内に政府からの入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国・地域への渡航または当該在住者との濃厚接触がある場合
  - ② 健康チェックシートを提出する。
  - ③ 入場時の検温をする。
  - ④ 入場の際はマスクを着用する。
  - ⑤ 咳エチケットを徹底する。
  - ⑥ 対面での会話を避け、他の参加者との十分な距離の確保する。
  - ⑦ 使用する大会会場からの感染拡大防止対策への協力をする。
  - ⑧ 選手との接触が多い役員は感染予防用の手袋を使用する。

## 参加者の遵守事項

### (1) 健康観察

#### ① 健康チェックシート作成

項目：・氏名、年齢、連絡先、平熱

- ・2週間以内の継続した発熱の有無
- ・咳、のどの痛みなどの風邪症状の有無
- ・だるさ（倦怠感）、息苦しさ（呼吸困難）
- ・嗅覚や味覚の異常
- ・体が重く感じる、疲れやすい
- ・新型コロナウイルス感染症陽性者との濃厚接触の有無
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいるか
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国等への渡航、又は当該在住者との濃厚接触の有無

### (2) 基本的な感染予防対策

- ① 密を避けるため、開会式を行わない。
- ② 試合中以外でのマスクの着用【正審・副審もマスク着用】
- ③ 咳エチケットの徹底
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施【個々での準備を呼びかける】
- ⑤ 対面での会話を避け、他の参加者との十分な距離の確保
- ⑥ 入場時の検温実施に協力
- ⑦ 使用する大会会場からの感染拡大防止対策への協力

### (3) ゲーム中の感染予防について

- ① ゲーム前のトスはネットから1m以上離れて行う。
- ② ゲーム中のペアでのハイタッチ、握手や至近距離での声掛けは控える。
- ③ ゲーム終了後の対戦相手との握手は行わない。
- ④ 密になっての応援、大きな声での応援や、試合前の円陣や声出しをしない。
- ⑤ 飲料やタオル、用具、用品等を選手同士で共用しない。

### (4) その他

- ① 運動・スポーツ中に唾や痰を吐くことは極力行わない。
- ② 飲みきれなかったスポーツドリンク等を捨てて帰らない。
- ⑨ 飲食については、周囲の人となるべく距離を取って対面を避け、会話は控えめにする。また、飲料の回し飲みはしない。